

工 事 番 号		部 長	課 長	課長補佐	係 長	検 算 者	設 計 者
設計年度	令和 5 年度	<p style="text-align: center;">市道本町 1 号線道路改良工事</p> <p style="text-align: right;">設計書</p> <p>街なみ環境整備事業</p> <p>三原市本町一丁目外</p> <div style="text-align: right; margin-right: 50px;"> 補助 仕様書 </div>					
施工年度							
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工延長	L= 177.5 m						
側溝工	L= 175 m						
集水柵工	N= 6 基						
舗装工	A= 53 m ²						

特記仕様書（個別事項）

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、市道本町1号線道路改良工事に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和5年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
 - ・ **特記仕様書（共通事項）（令和5年8月）広島県**※ 土木工事共通仕様書、特記仕様書（共通事項）は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・ その他関連規格類

第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とし、実施については特記仕様書（共通事項）第1章 総則 第2節 中間検査に従うこと。

第3節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-24 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第4節 週休2日工事等

本工事は「受注者希望型」による週休2日工事及び週休2日交替制工事の試行対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日工事等試行要領」に基づき実施するものとする。

第5節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事であり、実施については特記仕様書（共通事項）第1章 総則 第9節 熱中症対策に資する現場管理費の補正に従うこと。

第6節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第7節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画
受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。
 - 2 計画の掲示及び公表
受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm
 - 3 実施書の提出
受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。
 - 4 工事現場の管理体制
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。
 - 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成
受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
 - (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第2章 施工条件

第1節 工程

- 1 関連する別途工事
- | | |
|--------|--------------------------------|
| 工事名 | 本町古浜線（4工区）道路改良工事 |
| 他工事の内容 | 側溝工事 |
| 時期 | 令和5年10月～令和6年2月 |
| 工事名 | 本町古浜線（4工区）道路改良工事（その2） |
| 他工事の内容 | ブロック積工事 |
| 時期 | 令和6年1月～令和6年3月 |
| 工事名 | 道路構造物補修工事（市道本町1号線） |
| 他工事の内容 | 断面補修工、ひび割れ補修工、伸縮目地対策工、転落防止柵設置工 |
| 時期 | 令和5年11月～令和6年3月 |
- 2 施工時期・時間の制限
- | | |
|---------|---|
| 施工内容 | 全工種 |
| 時期 | 全工事期間 |
| 時間 | 関係機関との調整による |
| 施工方法・理由 | 市道本町1号線が通学路であるため、登下校時間は工事用車両の通行を行わないこと。 |
- 3 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査
- | | |
|------|--|
| 調査項目 | 地下埋設物 |
| 調査時期 | 工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督職員と協議すること。設計変更の対象とする） |
| 移設期間 | |
- 4 側溝計画
受注者は施工に先立ち、現場の用地境界線を確認した後、側溝の布設計画を作成し、発注者と協議を行うこと。

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。
- 2 工事用機資材の仮置き
場所 受注者が責任をもって確保すること。

第3節 公害対策

- 1 公害防止
施工方法 コックリ取り壊しにおいて、民家に隣接しているため、人力施工とするものとする。
- 2 事前・事後調査
調査区分 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上調査すること。（設計変更の対象とする。）
調査時期 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）
調査内容 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
範囲 工事箇所から10m範囲

第4節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
作業期間、交通誘導警備員を3（人/日）配置すること。

第5節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））
当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のいずれかに搬出するものとする。
また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。
搬出場所 山田建設株式会社リサイクルプラント（三原市糸崎南2糸崎第3野積場）
なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路改良		式	1	レベル1
排水構造物工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
側溝工		式	1	レベル3
プレキャストU型側溝	【B300×H300×2000】	m	167	レベル4
自由勾配側溝	【B300×H600×2000】 片土圧	m	8	レベル4
集水桝・マンホール工		式	1	レベル3
プレキャスト集水桝	【B300×L300×H500】	箇所	6	レベル4
蓋	【コンクリート蓋】	枚	279	レベル4
蓋	【グレーチング蓋】	枚	36	レベル4
蓋	【集水桝 グレーチング蓋】	枚	6	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	【無筋】	m3	18	レベル4
舗装版切断	【As舗装版, t = 5cm】	式	1	レベル4
舗装版破碎	【As舗装版, t = 5cm】	m2	53	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
殻運搬	【コンクリート殻】	m3	18	レベル4
殻処分	【コンクリート殻】	m3	18	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	【As殻】	m3	3	レベル4
殻処分	【As殻】	m3	3	レベル4
舗装		式	1	レベル1
舗装工		式	1	レベル2
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
上層路盤	【RM-30, t=100mm】	m2	53	レベル4
表層	【再生密粒度As(20), t=50mm】	m2	53	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	45	レベル4
** 直接工事費 **				
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				

図面番号	1/1	縮尺	-
工種	道路改良工事		
種別	位置図・断面図	番号	/
路線名	市道本町1号線		
工事箇所	三原市本町一丁目外		
三原市			

構造図(参考図)

S=1:30

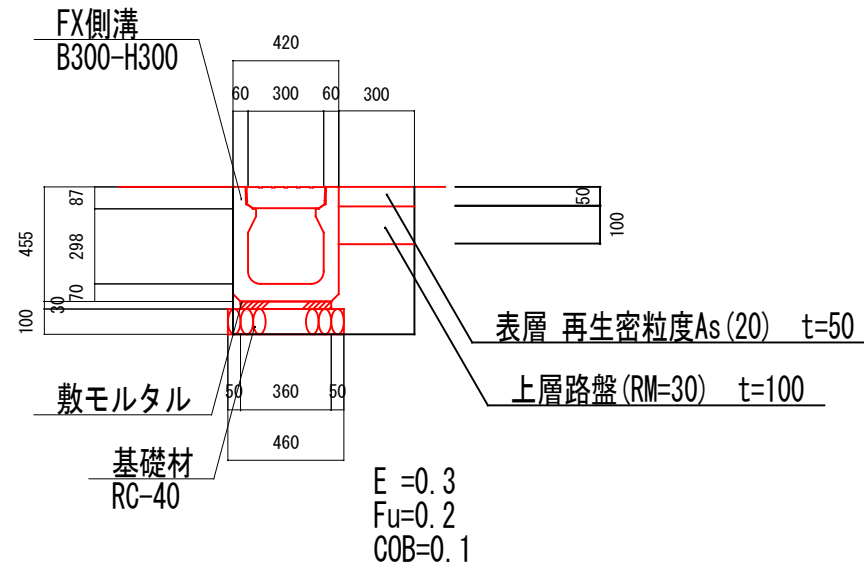
位置図
S=1:2,500



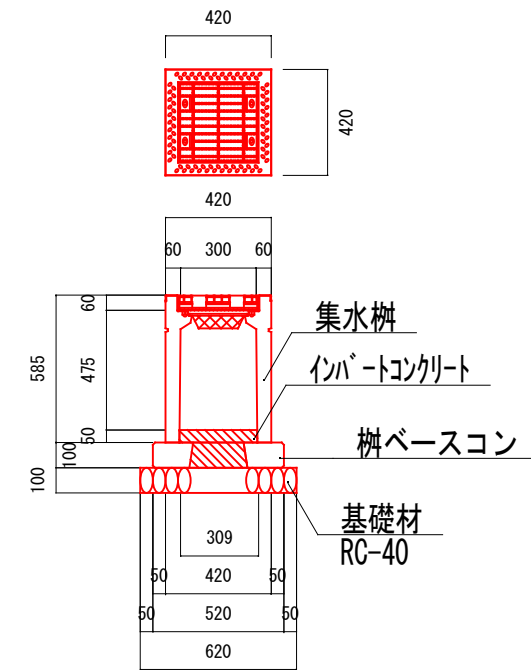
集水樹 N=1箇所 L=0.4m
 集水樹 N=1箇所 L=0.4m
 水路工 (B300) L=27.2+11.7+22.3m
 集水樹 N=1箇所 L=0.4m
 水路工 (B300) L=61.5m

集水樹 N=1箇所 L=0.4m
 片土圧 L=4.0m
 水路工 (B300) L=10.0+10.0+24.4m
 片土圧 L=4.0m
 施工延長 L=177.5m

水路工



集水樹
B300-L300-H500



数量表

10m当り

種別	規格	単位	数量
FX側溝	B300-L300	本	5.000
敷モルタル		m ³	0.108
基礎材	RC-40, t=100mm	m ²	4.600
水路蓋	B300	枚	18.000
グレーチング蓋	300用 L=1000	枚	1.000

数量表

10基当り

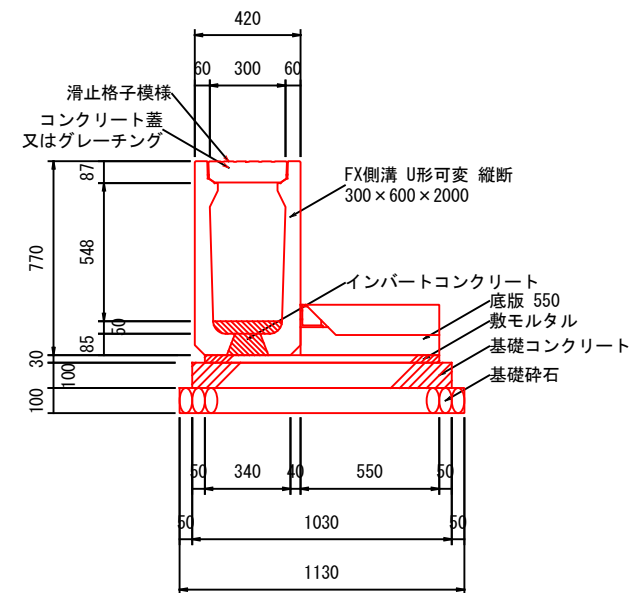
種別	規格	単位	数量
集水樹	B300-L300	基	10.000
インバートコンクリート		m ³	0.090
樹ベースコン		基	10.000
基礎材	RC-40, t=100mm	m ²	3.840
水路蓋	B300-L300 式	式	10.000

300×600

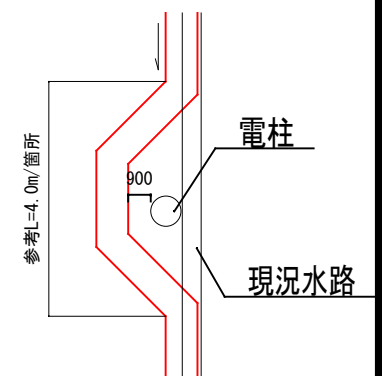
標準材料表

10m当り

名称	規格	数量
基礎碎石	RC-40又はC-40	11.300 m ²
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	1.030 m ³
基礎コンクリート型枠		2.000 m ²
敷モルタル	(1:3)	0.279 m ³
インバートコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	0.155 m ³
FX側溝 U形可変 縦断	300×600×2000	5 本
底版	550	5 枚
コンクリート蓋	300用 L=500	18 枚
グレーチング	300用 L=1000	1 枚



既存電柱部
参考平面図



参 考 資 料

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-05.12.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラクレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
排水構造物工					Y1E0109 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 【土砂】					Y1E01090102 レベル4
	60	m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00
	60	m3			単第0 -0001 表
埋戻し 【土砂】					Y1E01090103 レベル4
	40	m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00
	40	m3			単第0 -0002 表
土砂等運搬 【土砂】					Y1E01090111 レベル4
	20	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離3.0km以下(2.5km超)	20	m3			SPK23040002 00 単第0 -0003 表
残土等処分	20	m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料	20	m3			F9001 00
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
プレキャストU型側溝 【B300×H300×2000】	167	m			Y1E01090301レベル4
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本	167	m			SDT00013 00 単第0 -0004 表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径100mm以上110mm未満 削孔深さ50mm以上200mm未満	20	孔			SPK23040120 00 単第0 -0005 表
自由勾配側溝 【B300×H600×2000】 片土圧	8	m			Y1E01090304レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 自由勾配側溝(各種) 1000 重量	8	m			SDT00015 00 単第0 -0006 表
集水枡・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
プレキャスト集水枡 【B300×L300×H500】	6	箇所			Y1E01090504 レベル4
プレキャスト集水枡 据付 基礎碎石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	6	基			SPK23040095 00 単第0 -0007 表
集水枡 300×500×585	6	基			F0000000002 00
枡ベースコン 300×300	6	基			F0000000010 00
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.1	m3			SPK23040154 00 単第0 -0008 表
蓋 【コンクリート蓋】	279	枚			Y1E01090508 レベル4
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	279	枚			SDT00017 00 単第0 -0009 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋 【グレーチング蓋】	36	枚			Y1E01090508 レベル4
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	36	枚			SDT00017 00 単第0 -0010 表
蓋 【集水桝 グレーチング蓋】	6	枚			Y1E01090508 レベル4
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	6	枚			SDT00017 00 単第0 -0011 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【無筋】	18	m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	18	m3			SDT00031 00 単第0 -0012 表
舗装版切断 【As舗装版, t = 5cm】	178	m			Y1E01120602 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	178	m			SPK23040306 00 単第0 -0013 表
舗装版破碎 【As舗装版, t = 5cm】	53	m2			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	53	m2			SPK23040018 00 単第0 -0014 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【コンクリート殻】	18	m3			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 コンクリート取り壊し DID区間有り 運搬距離3.0km以下(2.5km超)	18	m3			SPK23040152 00 単第0 -0015 表
殻処分 【コンクリート殻】	18	m3			Y1E01121602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
殻処分費(コンクリート殻)	42	t			F000000004 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
	1	式			
殻運搬 【As殻】					Y1E01121601 レベル4
	3	m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離3.0km以下(2.5km超)					SPK23040152 00
	3	m3			単第0 -0016 表
殻処分 【As殻】					Y1E01121602 レベル4
	3	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
殻処分費(アスファルト殻)					F0000000005 00
	6	t			
舗装					Y1E02 レベル1
	1	式			
舗装工					Y1E0204 レベル2
	1	式			
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤 【RM-30, t=100mm】	53	m2			Y1E02040404 レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	53	m2			SPK23040235 00 単第0 -0017 表
表層 【再生密粒度As(20), t=50mm】	53	m2			Y1E02040410 レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	53	m2			SPK23040244 00 単第0 -0018 表
仮設工	1	式			Y1E0215 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521 レベル3
交通誘導警備員	45	人			Y1E02152101 レベル4
交通誘導警備員B	45	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

施工単価表

床掘り

SPK23040015

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 20.81%

労務構成比: 71.39%

材料構成比: 7.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し

SPK23040020

単第0 -0002 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

労務構成比: 85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,655.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0003 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離3.0km以下(2.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 19.19% 労務構成比:

71.06% 材料構成比: 9.75%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,376.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=15 距離3.0km以下(2.5km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0016

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK23040120

単第0 -0005 表

削孔径100mm以上110mm未満

削孔深さ50mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.91%

労務構成比:

61.92%

材料構成比:

35.17%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

5,875.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 25cm	1.49%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 25cm		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.88%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	35.91%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.48%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径110.0mm,一般用 コンクリート削孔用	32.13%		ダイヤモンドビット 110mm		TTPC00235 TTPT00235
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.47%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

自由勾配側溝

SDT00015

単第0 -0006 表

自由勾配側溝(各種) 1000 重量

1

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
U形側溝 片土圧 300×600×2000	0.500	本			
再生クラッシャー 40～0mm	0.136	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.126	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=6 【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1 時間的制約なし			B=50 自由勾配側溝(各種) D=1 1000 重量 F=1 -		
G=2 RC-40 J=1 18-8-40BB M=1 -			I=1.13 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=1.185 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

プレキャスト集水桝

SPK23040095

単第0 -0007 表

据付 基礎砕石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 13.69%

労務構成比:

83.34%

材料構成比:

2.97%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

5,511.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	11.04%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	36.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.61%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.40%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0008 表

小型構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 44.86%

材料構成比: 55.14%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

29,616.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

舗装版切断

SPK23040306

単第0 -0013 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.05%

労務構成比:

55.50%

材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.09%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0015 表

コンクリート取り壊し

DID区間有り 運搬距離3.0km以下(2.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 19.19%

労務構成比:

71.06%

材料構成比:

9.75%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,088.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=13 運搬距離3.0km以下(2.5km超)		

施工単価表

殻運搬 SPK23040152 単第0 -0016 表
 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離3.0km以下(2.5km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 19.19% 労務構成比: 71.06% 材料構成比: 9.75% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,088.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=13 運搬距離3.0km以下(2.5km超)		

施工単価表

頁0 -0031

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK23040235

単第0 -0017 表

機械構成比: 5.44% 労務構成比:

RM-30

65.81%

材料構成比: 28.75%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m2 当り

809.74000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.82%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.47%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	27.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	23.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30~0mm	26.66%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

SPK23040235

単第0 -0017 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RM-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.44%

労務構成比:

65.81%

材料構成比:

28.75%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

809.74000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0033

表層(歩道部)

SPK23040244

単第0 -0018 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.51% 労務構成比:

52.04%

材料構成比: 47.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,000.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.34%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.09%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.62%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	17.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.29%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	41.37%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPCD0038 TTPT00293
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.88%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(歩道部)

SPK23040244

単第0 -0018 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.51% 労務構成比:

52.04%

材料構成比: 47.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,000.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.05%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

参 考 資 料
(数量計算書)

交通安全対策工事実施設計

数量総括表

(1/1)

工種	種別	細別	規格	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘要	
土工	掘削		C	m3				
	盛土		B	m3				
	作業土工	床掘	土砂	m3	56.4	60		
		埋戻し	D	m3	37.2	40		
		残土処理工	残土	m3	15.1	20		
排水構造物工	側溝工	PC水路	FX可変水路-B250	m				
			FX水路-B300-H300	m	167.1	167		
			FX可変水路-B300	m	8.0	8	片土圧	
			FX可変水路-B400	m				
			FX可変水路-B300(片)	m				
		基礎材	インバートコンクリート	RC-40,t=0.10m	m2	76.9	77	
				水路蓋				
				B250	枚			
		基礎コン(片土圧)	インバートコンクリート	B300	枚	279.0	279	
				グレーチング	枚	36.0	36	細目
				コンクリート	m3			
				型枠	m2			
				集水樹工	PC集水樹	FX-B300-L300-H500	基	6.0
			FX-B300-L600-H800	基				
		樹ベースコン		基	6.0	6		
	インバートコンクリート		m3	0.1	0.1			
擁壁工	重力式擁壁工	コンクリート	H=1.7m N=2	m3				
縁石工	縁石工	境界ブロック	標準 φ150	m				
			切下 φ125	m				
			境界ブロック(口150)	m				
舗装工	As舗装	下層路盤	再生砕石(10)	m2				
			上層層路盤	再生粒調砕石(10)	m2	53.3	53	
			表層	再生密粒度Asコン(5)	m2	53.3	53	
	CO舗装	路盤	再生砕石(10)	m2				
			表層	CO舗装(7)	m2			
	カラー舗装			青色(路肩部)	m2			
	区画線	外側線	実線、W=0.15m	m				
			破線、W=0.15m	m				
			減速マーク	破線、W=0.30m	m			
			ドット線	W=0.45m	m			
			路面標示	学童注意	m			
			幅員減少		m			
構造物撤去工	構造物取壊工	舗装版切断		m	177.5	178		
			舗装撤去	アスファルト	m2	53.3	53	
				As取壊(運搬)	m3	2.7	3	t=0.05m
				As殻処分	t	6.3	6	2.35t/m3
				コンクリート	m2			
				CO取壊(運搬)	m3			t=0.07m
				Co殻処分	t			2.35t/m3
				コンクリート取壊	m3	18.0	18	
		Co殻処分	t	42.3	42	2.35t/m3		
付属施設	路側防護柵工	ガードレール	Gr-C-2B	m				
			Gr-C-2B-S	m				
			同PC基礎	H=0.50m	m			
			H=0.70m	m				
	道路付属物工	車両分離標	H=0.65m	本				
			道路反射鏡	φ800(電柱添架)	式			
	照明工	照明柱	道路照明(H=8.3m)	式				
			電柱移設	式				
	雑工	撤去・再設置	ブロック舗装	m2				
			コンクリート削孔	φ100	箇所	20.0	20	

交通安全対策工事実施設計 数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	本町1号線	計	摘要
土工	掘削		C	m3			
	盛土		B	m3			
	作業土工	床掘	土砂	m3	56.4	56.4	
		埋戻し	D	m3	37.2	37.2	
		残土処理工	残土	m3	15.1	15.1	
排水構造物工	側溝工	PC水路	FX可変水路-B250	m			
			FX水路-B300-H300	m	167.1	167.1	
			FX可変水路-B300	m	8.0	8.0	片土圧
			FX可変水路-B400	m			
			FX可変水路-B300(片)	m			
		基礎材	RC-40,t=0.10m	m2	76.9	76.9	
		インハートコンクリート		m3			
		水路蓋	B250	枚			
	B300		枚	278.2	279.0		
	グレーチング		枚	36.0	36.0	細目	
		基礎コン(片土圧)	コンクリート	m3			
	型枠		m2				
	集水樹工	PC集水樹	FX-B300-L300-H500	基	6.0	6.0	グレーチング細目
			FX-B300-L600-H800	基			
			樹ベースコン	基	6.0	6.0	
		インハートコンクリート		m3	0.1	0.1	
	場所打水路工	場所打水路	コンクリート	m3			
			型枠	m2			
			差し筋D13	t			
			水路蓋	グレーチングB500(t-2)	m		
グレーチングB600(t-2)				m			
擁壁工	重力式擁壁工	コンクリート	H=1.7m N=2	m3			
緑石工	緑石工	境界ブロック	導水ブロック(標準)	m			
			導水ブロック(切下)	m			
			境界ブロック(口150)	m			
舗装工	As舗装	下層路盤	再生砕石(10)	m2			
			上層路盤	再生粒調砕石(10)	m2	53.3	53.3
			表層	再生密粒度7スコン(5)	m2	53.3	53.3
	CO舗装	表層	再生砕石(10)	m2			
			CO舗装(7)	m2			
	カラー舗装	区画線	青色(路肩部)	m2			
			外側線	実線、W=0.15m	m		
			破線、W=0.15m	m			
		減速マーク	破線、W=0.30m	m			
		ドット線	W=0.45m	m			
		路面標示	学童注意	m			
	幅員減少		m				
	構造物撤去工	構造物取壊工	舗装版切断	m	177.5	177.5	
舗装撤去			アスファルト	m2	53.3	53.3	
			As取壊(運搬)	m3	2.7	2.7	t=0.05m
			As殻処分	t	6.3	6.3	
			コンクリート	m2			
			CO取壊(運搬)	m3			t=0.07m
			Co殻処分	t			
			コンクリート取壊	m3	18.0	18.0	
			Co殻処分	t	42.3	42.3	
			防護柵撤去	土中用	m		
	フェンス撤去	H=1.1m	m				
	鉄板撤去	10.9m×1.4m×0.03m	式				
付属施設	路側防護柵工	ガードレール	Gr-C-2B	m			
			Gr-C-2B-S	m			
			同PC基礎	H=0.50m	m		
			H=0.70m	m			
	道路付属物工	車両分離標	H=0.65m	本			
			道路反射鏡	φ800(電柱添架)	式		
	照明工	照明柱	道路照明(H=8.3m)	式			
			電柱移設	式			
	雑工	撤去・再設置	INブロック舗装	m2			
			コンクリート削孔	φ100	箇所	20.0	20.0

市道本町1号線

交通安全対策工事実施設計

数量集計表

名称及び測点	側溝			集水樹	土工		コンクリート取壊し	側溝
	FX側溝	基礎材	側溝蓋	B300-L300	床掘	埋戻し	水路	FX側溝
	B300-H300	RC-40,t=100mm	B300	H500			A=0.1m2	B300-H600 片土圧
単位	m	m2	枚	基	m3	m3	m3	m
10m当り数量	5.0(本)	4.6	20.0					5.0(本)
		$4.6 \times 167.1 / 10.0$	$20.0 \times 175.1 / 10.0$					
			=36枚 ÷ 0.5=72枚					
市道本町1号線	167.1	76.9	350.2	6.0	56.4	37.2	17.8	8.0
			-72.0					
計	167.1	76.9	278.2	6.0	56.4	37.2	17.8	8.0

市道本町1号線

交通安全対策工事実施設計

数量集計表

名称及び測点	舗装撤去		舗装復旧	集水樹			集水樹	
	As版撤去	舗装版切断	5+10+10	B300-L300	グレーチング	コンクリート削孔	B300-L300	
	W=0.3m		W=0.3m	インバートコンクリート	蓋	φ100	柵ベースコン	
単位	m2	m	m2	m3	枚	箇所	基	
10m当り数量				10基当たり				
	177.5×0.3		177.5×0.3	=0.09m3/10基×6基	=175.1/5			
市道本町1号線	53.3	177.5	53.3	0.1	36.0	20.0	6.0	
計	53.3	177.5	53.3	0.1	36.0	20.0	6.0	

市道本町1号線

交通安全対策工事実施設計

数量計算書

測点	距離	床掘			埋戻し			COB(コンクリート取壊し)			摘要
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	断面	平均	立積	
市道本町1号線		0.3	-----	-----	0.2	-----	-----	0.1	-----	-----	-----
【北側】	0.4	0.3	0.30	0.1	0.2	0.20	0.1	0.1	0.10	0.04	柵
	10.0	0.3	0.30	3.0	0.2	0.20	2.0	0.1	0.10	1.0	
		0.7	0.50		0.4	0.30		0.1	0.10		
	4.0	0.7	0.70	2.8	0.4	0.40	1.6	0.1	0.10	0.40	
		0.3	0.50		0.2	0.30		0.1	0.10		
	10.0	0.3	0.30	3.0	0.2	0.20	2.0	0.1	0.10	1.00	10.0
		0.7	0.50		0.4	0.30		0.1	0.10		
	4.0	0.7	0.70	2.8	0.4	0.40	1.6	0.1	0.10	0.40	
		0.3	0.50		0.2	0.30		0.1	0.10		
	24.4	0.3	0.30	7.3	0.2	0.20	4.9	0.1	0.10	2.44	
		0.3	0.30		0.2	0.20		0.1	0.10		
	0.4	0.3	0.30	0.1	0.2	0.20	0.1	0.1	0.10	0.04	柵
	27.2	0.3	0.30	8.2	0.2	0.20	5.4	0.1	0.10	2.7	
		0.3	0.30		0.2	0.20		0.1	0.10		
	0.4	0.3	0.30	0.1	0.2	0.20	0.1	0.1	0.10	0.04	柵
	11.7	0.3	0.30	3.5	0.2	0.20	2.3	0.1	0.10	1.2	
	0.4	0.3	0.30	0.1	0.2	0.20	0.1	0.1	0.10	0.04	柵
		0.3	0.30		0.2	0.20		0.1	0.10		既存水路
	0.4	0.3	0.30	0.1	0.2	0.20	0.1	0.1	0.10	0.04	柵
	22.3	0.3	0.30	6.7	0.2	0.20	4.5	0.1	0.10	2.2	

		0.3	0.30		0.2	0.20		0.1	0.10		
	0.4	0.3	0.30	0.1	0.2	0.20	0.1	0.1	0.10	0.04	桧
	61.5	0.3	0.30	18.5	0.2	0.20	12.3	0.1	0.10	6.2	
計	177.5										
											水路延長
合計	177.5			56.4			37.2			17.8	L=175.1m

位置図

工事箇所

